

# In vivo imaging 始めませんか？

2022年  
1回目 1月 18日 火

2022年  
2回目 1月 27日 木

IVIS Imaging Systemは生体内の非常に微弱な発光や蛍光を超高感度CCDカメラで捉え、定量化できる光 in vivo イメージングシステムです。

発光イメージングは、遺伝子のレポーターアッセイに広く利用され、目的とする遺伝子にルシフェラーゼを組み込んだ細胞や動物を作製し、遺伝子が発現する際に発せられる光を捕捉します。捉えた光はソフトウェアによってデジタル処理され、擬似カラーで表示されます。

蛍光イメージングでは、レポーターとして蛍光タンパク質を導入した細胞や動物の観察、蛍光物質などで標識した薬剤や抗体が発する蛍光の追跡が可能になります。

本機を用いることで同一動物のリアルタイムな生体反応を経時的に観察することが可能になります。

本機を用いた実験を検討されている方、興味のある方、また日頃本機をご使用されている中で使用方法に疑問点がある方にも専門家に直接質問することができるまたとない機会です。

本講習会は日程のご都合のつかない方のために、日をあらためて2回実施致しますので、ぜひご参加ください。

日程：1回目 2022年1月18日（火）

2回目 2022年1月27日（木）

講師：住商ファーマインターナショナル株式会社 宮原 瞳

内容：

10：30～12：00 座学：in vivo光イメージングの基礎

13：00～14：30 実地講習：IVIS Lumina（動物資源部門設置機器）

装置立上～2D蛍光発光

15：15～17：45 実地講習：IVIS Spectrum（光・放射線情報解析部門設置機器）

装置立上～3D蛍光発光

※1回目、2回目とも同じ時間帯で実施します。講習内容も同一です。

本セミナーは社会的情勢を考慮して、Google meet (<https://apps.google.com/meet/>) を用いたWebセミナー形式で行います。実地講習は使用を予定している機種のみ受講して頂ければ結構です（両方受講しても構いません）。各自研究室等で受講してください。受講申し込みをされた方には後日参加に必要な招待メールをお送りいたします。

## 参加申込

申込方法：メール本文に、所属、氏名、職名、メールアドレスをご記入の上、下記の申込受付メールアドレスまでお送りください。

尚、メール件名は「IVISセミナー申し込み」としてください。

準備の都合上、期限内のお申込みをお願いします。

申込受付メールアドレス：mfujii@md.okayama-u.ac.jp

申込期限：2022年1月18日実施分：2022年1月7日（金）

2022年1月27日実施分：2022年1月19日（水）

参加費：無料

本件担当：動物資源部門鹿田施設 藤井